



本ガイドでは、システムの展開および、その他の製品ドキュメントやリソースについて説明しています。



## 安全に関する通知

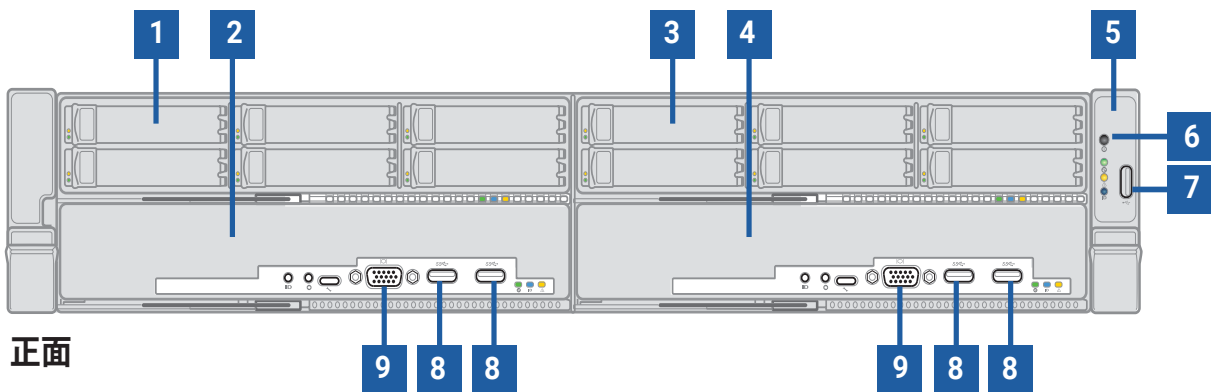
### 注意

ケガをしたりシステムが損傷したりすることを防ぐため、輸送箱を輸送用パレットから下ろす前にシステムを取り出すことはお止めください。

### 注意

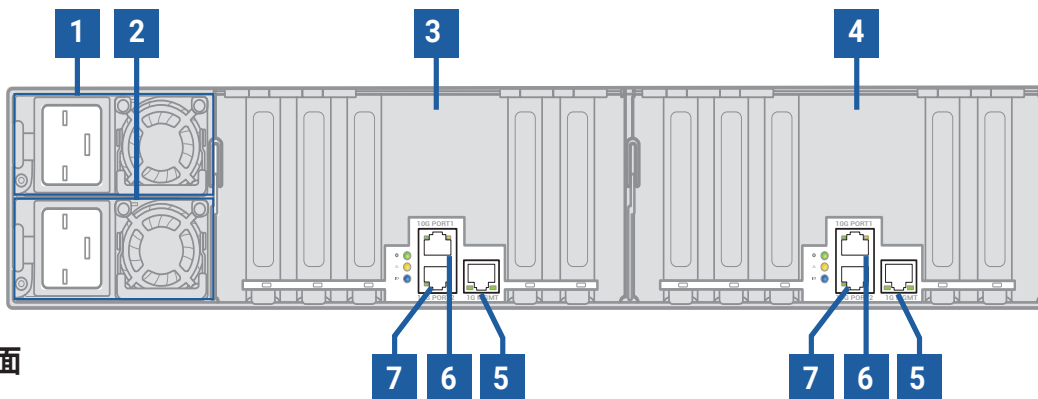
ケガをしたりシステムが損傷したりすることを防ぐため、システムを持ち上げてキャビネットに挿入する際は2人で作業することをお勧めします。

## システム概要



### 正面

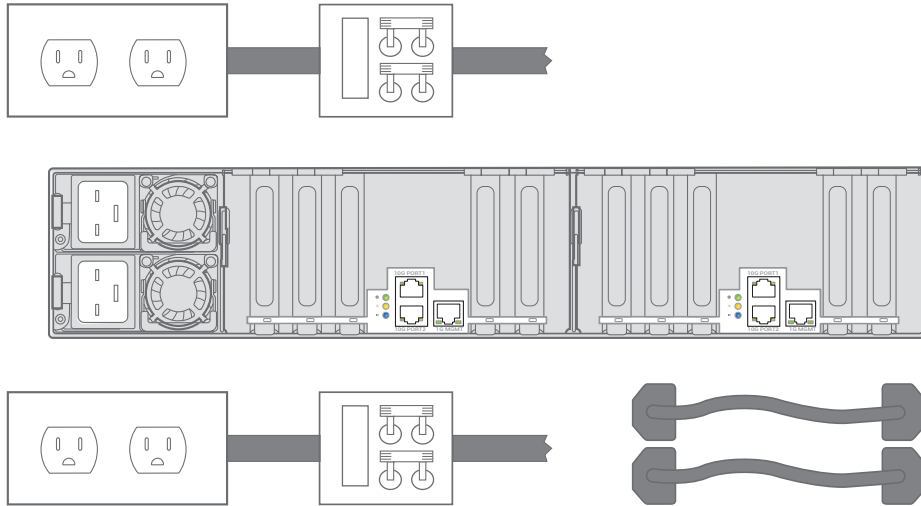
- |                   |                   |               |                |            |
|-------------------|-------------------|---------------|----------------|------------|
| 1. ストレージ モジュール A  | 3. ストレージ モジュール B  | 5. コントロール パネル | 7. USB 2.0 ポート | 9. VGA ポート |
| 2. コンピュート モジュール A | 4. コンピュート モジュール B | 6. 電源ボタン      | 8. USB 3.0 ポート |            |



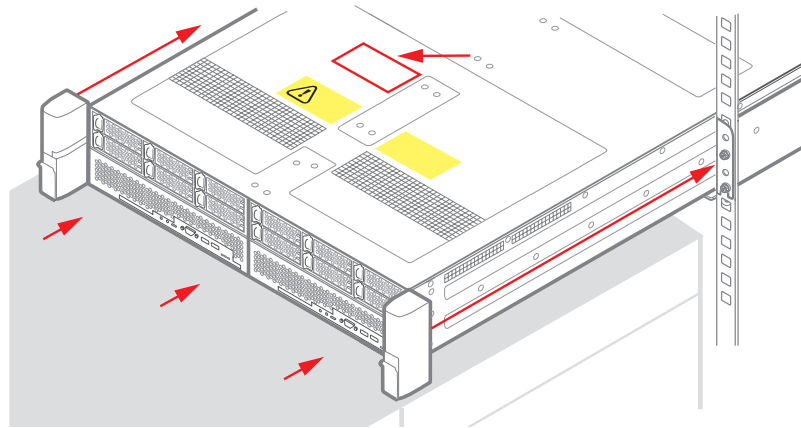
### 背面

- |          |                |                                  |                            |
|----------|----------------|----------------------------------|----------------------------|
| 1. PSU A | 3. I/O モジュール A | 5. 1G MGMT ポート (アウトオブバンド ネットワーク) | 7. 10G PORT2 (ビジネス ネットワーク) |
| 2. PSU B | 4. I/O モジュール B | 6. 10G PORT1 (ビジネス ネットワーク)       |                            |

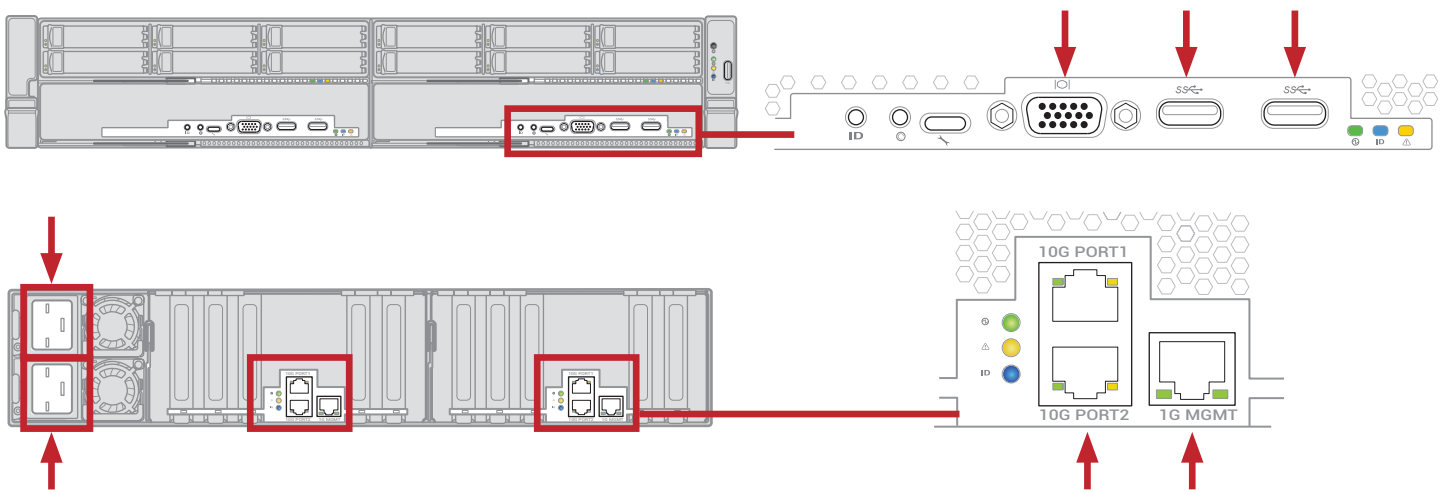
# 1 電気、環境、スペースの要件を検討の上、設置するサイトを準備します。注: サイト プランニングと次の展開手順の詳細については、本ガイド最終ページに記載されている StrataDOCのリンクを参照してください。



# 2 システム シャーン上部のラベルに記載されている、ソフトウェア インストールに必要なアセット IDをメモします。ドキュメントおよびサイト プランの仕様に従って、システム ハードウェアをキャビネットにインストールします。

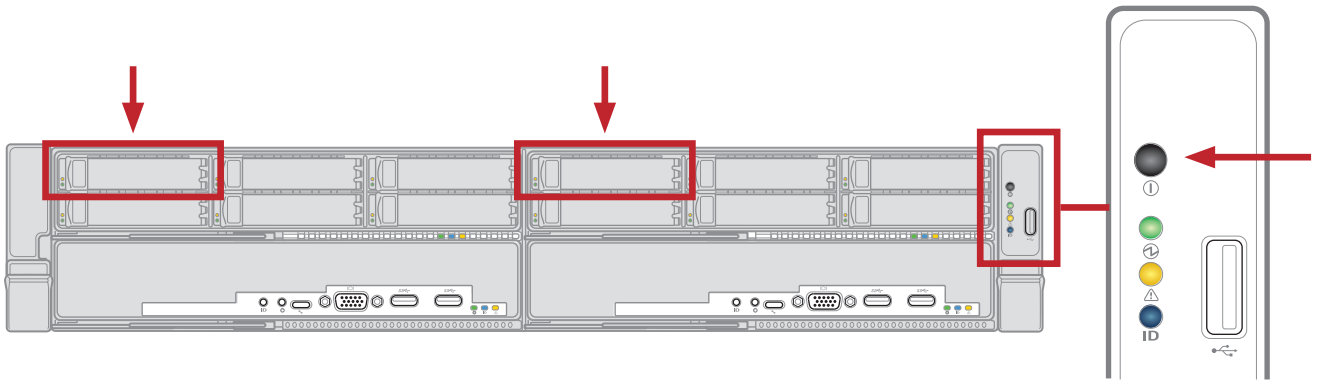


# 3 ソフトウェアをインストールするため、モニターとキーボードをコンピュータ モジュール B に接続します。両方の I/O モジュールで、10G PORT2 とビジネス ネットワーク、および 1G MGMT ポートとアウトバンド管理ネットワークをネットワーク ケーブルで接続します。両方の PSU で、給電口からサポートされている電源に電源コードを接続します。



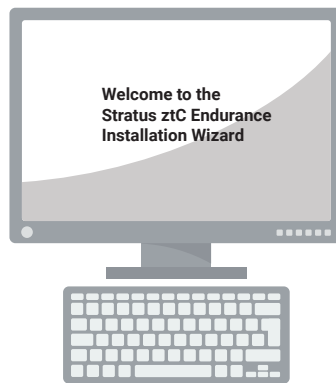
# 4

ソフトウェア インストールを準備するために、ネットワーク設定などの構成データを用意します。ホスト OS 用インストールメディアが収められているネットワーク ISO または USB デバイスを準備し、各ストレージ モジュール左上のスロットに少なくとも 1 台の空のディスク装置を挿入します（すべてのディスクがミラーリングされますが、起動ディスクのパーティションおよびフォーマットのみが実行されます）。インストールの準備ができたなら、電源ボタンを押してプリインストールされているスタンバイ OS を起動します。



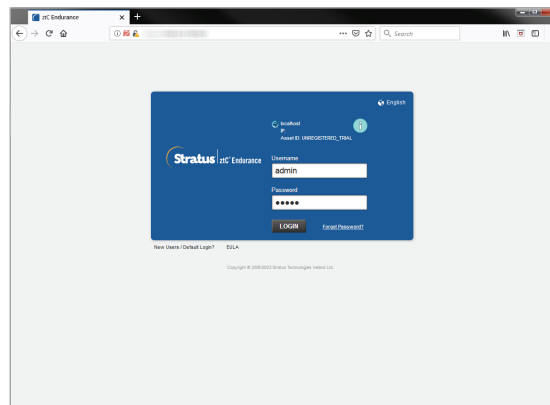
# 5

コンピュータ モジュール B のスタンバイ OS に、デフォルトのユーザ名とパスワード **zenadmin**（他の認証情報が提供されている場合もあります）でログオンします。ソフトウェア インストール プログラムを起動して構成データとメディアの場所を入力し、ドキュメントの説明に従ってインストールを開始します。システムは自動的に A 側モジュールにホスト OS をインストールして起動し、A 側と B 側のディスクのミラーリングを開始することで冗長性を確保します。



# 6

システムにネットワーク接続されている PC またはラップトップで Web ブラウザを開き、ztC Endurance コンソールのアドレスを入力します。デフォルトのユーザ名とパスワード **admin**（他の認証情報が提供されている場合もあります）でログオンします。初期セットアップ画面を完了し、システムの構成を続行します。



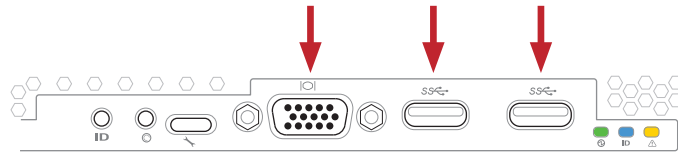
ztC Endurance 3x00 / 5x00 / 7x00 システム: システムの展開

## 推奨事項

システムを使用する前に、最新のソフトウェアを実行していることを確認します。詳細については、**リリース ノート**を参照して「**リソース**」の項目に記載のソフトウェアをダウンロードしてください。

## オプション

ヘッドレス状態で運用する場合は、モニターとキーボードを外します。システムをリモート管理する方法や、アクティブ コンピュート モジュールに接続してローカル コンソールにアクセスする方法については、ドキュメントを参照してください。



## リソース

詳細については、ztC Endurance コンソールのオンライン ヘルプ (? ボタン)、または Web の以下のリソースをご参照ください。

ztC Endurance の**リリース ノート**とドキュメントは、<https://ztcendurancedoc.stratus.com> にアクセスいただくか、システムの筐体前面と背面に記載されている QR コードをスキャンしてご参照ください。

### StrataDOC



ナレッジ ベースの記事やソフトウェア ダウンロードなど、その他の ztC Endurance セルフ ヘルプ リソースについては、<https://www.stratus.com/jp/services-support/customer-support/> にアクセスいただくか、QR コードをスキャンしてストラタスのカスタマー サービス サイトをご参照ください。

### カスタマー サービス

